

<p>公安委員会 説明資料No. 1</p>	<p>第13回ASEAN+3 国際犯罪閣僚会議等 の開催結果について</p>	<p>令和5年8月24日 長官官房</p>
<p>1 第13回ASEAN+3 国際犯罪閣僚会議（AMMTC+3）</p> <p>(1) 日時・場所 令和5年8月22日（火）8：30～9：45 於：インドネシア・ラブアンバジョ</p> <p>(2) 出席者 谷国家公安委員会委員長</p> <p>(3) 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ASEAN10か国と日本、中国、韓国を参加国として平成16年から開催 ・ 日中韓各国代表がステートメント。我が国からは、サイバー犯罪対策、特殊詐欺対策、テロ等について発言するとともに、北朝鮮による拉致問題への協力を要請 ・ 国際犯罪と闘うための協力の強化等を内容とする共同声明を採択 <p>2 第8回日・ASEAN国際犯罪閣僚会議（AMMTC+日本）</p> <p>(1) 日時・場所 令和5年8月22日（火）11：30～12：45 於：インドネシア・ラブアンバジョ</p> <p>(2) 出席者 谷国家公安委員会委員長（タイ国との共同議長）</p> <p>(3) 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年に初開催。本年は日ASEAN友好協力50周年 ・ テロ、サイバー犯罪、特殊詐欺等の国際犯罪対策について意見交換。我が国から、北朝鮮による拉致問題の解決に向けた協力を要請 ・ 特殊詐欺等の国際犯罪と闘う上での協力強化の必要性、拉致問題等人道上的問題の解決の重要性等を強調する内容の共同声明を採択 <p>3 その他 次回会合は、令和6年にラオスで開催予定</p>		

1 総額		(5年度予算額)
(1) 一般会計	3,339億円	(3,208億円)
ア 警察庁	3,005億円	(2,902億円)
うち要望額	265億円	
うち交付税特会繰入	494億円	(516億円)
イ 情報システム予算(デジタル庁に計上)	334億円	(306億円)
(2) 東日本大震災復興特別会計	3億円	(2億円)
計	3,342億円	(3,210億円)

2 重点項目に係る要求額

(1) 一般会計		
第1 サイバー空間の脅威への対処	56億円	(41億円)
第2 テロ対策と大規模災害等の緊急事態への対処		
	107億円	(169億円)
第3 安全かつ快適な交通の確保	196億円	(197億円)
第4 科学技術を活用するなどした緻密かつ適正な捜査の推進		
	98億円	(91億円)
第5 組織犯罪対策の推進	34億円	(31億円)
第6 生活の安全を脅かす犯罪対策の推進と犯罪被害者等支援の充実		
	31億円	(29億円)
第7 警察基盤の充実強化	367億円	(249億円)
(2) 東日本大震災復興特別会計	3億円	(2億円)

3 国家公務員等の増員

警察庁職員等151人等の増員を要求予定(別紙「令和6年度国家公務員等の増員要求について」のとおり。)

4 組織改正

長官官房参事官の新設その他の組織改正を要求予定(別紙「令和6年度組織改正要求項目」のとおり。)

5 税制改正

次のとおり要望予定(別紙「令和6年度税制改正要望」のとおり。)

- (1) 犯罪被害給付制度に係る税制上の所要の措置
- (2) 警察用船舶に関する軽油引取税の課税免除の特例措置の恒久化

公安委員会 説明資料No. 3	令和5年度警察庁総合防災訓練の 実施について	令和5年8月24日 警 備 局
--------------------	---------------------------	--------------------

1 概要

「令和5年度総合防災訓練大綱」等に基づき、「防災の日」を中心とした「防災週間」（8月30日から9月5日まで）に各種訓練を実施するもの。

2 国家公安委員会・警察庁における訓練

(1) 実施日

令和5年9月1日（金）

(2) 想定

午前7時10分、東京都23区を震源地とするマグニチュード7.3、最大震度7を観測する首都直下地震が発生。

(3) 訓練内容

国家公安委員会・警察庁訓練	政府訓練（参考）
<p>【9月1日】</p> <p>07:10 発災</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安否確認訓練 ○緊急連絡訓練 ○幹部緊急輸送訓練 ○非常参集訓練 <p>09:00 ○緊急災害警備本部設置運営訓練 ○代替施設緊急災害警備本部設置訓練</p> <p>10:00 ○国家公安委員会訓練 （電話会議・遠隔会議システム）</p> <p>【防災週間期間中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常参集訓練（9/1未実施者） 	<p>【9月1日】</p> <p>07:10 発災</p> <p>閣僚徒歩参集訓練</p> <p>08:25 緊急災害対策本部会議 臨時の閣議</p> <p>09:00 内閣総理大臣会見 （防災担当大臣立会）</p> <p>11:00 総理大臣・防災担当大臣による 現地調査訓練 （九都県市合同防災訓練：相模原市）</p>

3 都道府県警察等における訓練

「防災週間」の期間中、25都道府県警察及び皇宮警察本部において、地方公共団体等が主催する防災訓練に参加予定。その他の22府県警察は、「防災週間」の期間外に実施予定。

1 概要

関東管区警察局サイバー特別捜査隊・大阪府警察合同捜査本部は、フィッシングツール「16SHOP」を利用した国際的なクレジットカード情報不正取得・利用事案について、インドネシア警察と国際共同捜査を実施してきたところ、本年7月9日、同国家警察において、同国人被疑者を同国内で逮捕したもの。本件国際共同捜査に関しては、国際刑事警察機構において「キングフィッシャー作戦」(Operation "Kingfisher")と呼称されている。

2 被疑者

国籍 インドネシア共和国

職業 不詳

氏名 DEA KARISNA (デア・カリスナ) 40歳 男

3 インドネシア警察による逮捕事実の内容

被疑者は、国内居住共犯者と共謀の上、令和元年10月、不正に入手したクレジットカード番号等を通販サイトに入力し、ノートパソコン（販売価格約19万円）の購入を申し込み、国内居住共犯者方を配送先と指定して、虚偽の注文情報を不正に作出・供用し、運送会社従業員に上記ノートパソコンを国内居住共犯者方に配送させ、窃取するなどしたものの。

4 その他

(1) 国内居住共犯者の検挙

本件被疑者と共謀して本件事案を敢行した国内居住共犯者については、大阪府警察において、関東管区警察局サイバー特別捜査隊と共同して捜査を実施した結果、昨年（令和4年）8月、私電磁的記録不正作出・同供用及び窃盗事件として逮捕しており、同年12月に判決が確定している。

(2) 関東管区警察局サイバー特別捜査隊・大阪府警察合同捜査本部の設置

本件被疑者の検挙に向け、令和5年4月28日に発出された警察法（昭和29年法律第162号）第61条の3の規定による警察庁長官の態勢の指示に基づき、同日、関東管区警察局サイバー特別捜査隊長を長とする標記合同捜査本部が設置された。